



# にじいろ isyou

令和6年度に出雲養護学校は創立50周年を迎えます！

## 教頭あいさつ

令和5年度の1年間、出雲養護学校の児童生徒は、たくさんの地域のすてきな人、もの、ことに出会いました。その中で、「あれっ？」「なんだろう」「やってみたい！」という学びの種をたくさん見つけました。

今回の「にじいろ isyou」では、その学びの種がどんなふうになっていったのかをご紹介します。どうぞご覧ください！

教頭 菅 智津子



### 本校小学部

伝統文化に触れる  
～神楽体験をしました！～

小学部では、今年度は「地域に主体的に関わり、感じたことや学んだことを表現する力を育てる授業づくりを推進する。」ことを重点目標として取り組みました。地域の「ホンモノ」との出会いがたくさんありました。



3年生は、赤塚神楽佐儀利保存会の方々に出雲神楽を見せてもらいました。蛇胴などの道具に触ったり、舞の動きを教えてもらったりしました。後日、教えてもらったことを思い出し、2年生に舞を教えたり、自分たちが作った道具をプレゼントしたりしました。



養護学校と子どもたちのことをもっと知ってもらいたくて、地域と繋いできました。私の地元の神楽団体に卒業生がいることもわかり、神楽を通じた交流ができました。11月には出雲大社での出店や養護学校で行った「いずも多文化ひろば」では多くの皆さんに出雲養護学校を知っていただく良い機会となりました。また、昨年から募集している出雲市小学生俳句コンクール(選者 夏井いつき先生)にも応募してもらい、今年は優秀賞に入賞するという快挙に大変喜びました。



出雲市観光協会事務局長  
稲根 克也

いずよう魅力化協議会(学校運営協議会)委員



6年生は大田市の大江高山神楽社中の方々に石見神楽を見せてもらいました。その後、児童もササノオと大蛇のペアになって舞を発表し、社中の方から「どのペアのササノオも大蛇も、違う良さがありました。見ていて楽しかったです。」と、感想を言ってもらいました。

## ★ Information ～学校情報～

### 営業日来場者 祝 1000人達成!

- 高等部営業日の年間来場者数が2月8日に1000人を超えました！たくさんのご来校、ありがとうございます。1000人目のお客様は、偶然にも常連の地域の方でした。感謝の気持ちをもってみなでお迎えしました。令和6年度の営業日は6月頃開始予定です。今後ともよろしくお祈りします！



# 中学部 地域とのコラボ学習盛り上がってます!

中学部音楽のグループでは、今年度も神戸川太鼓の山根様にきていただき、和太鼓に挑戦しました。中学部太鼓オリジナル曲『虎舞～第2楽章～』の完成を目指し、いろいろなリズムで太鼓を打って曲づくりや練習を重ねてきました。全身を使って太鼓をたたくので、迫力のある音が毎回響いていました。3学期には、完成披露のステージ発表をしました!



## 和太鼓の指導をして頂いている山根さんのメッセージ

和太鼓の授業が始まり2年がたとうとしています。和太鼓なんて縁もゆかりもなく、当然バチなど握ったことのない生徒さん達が打ち手となり、ステージに立ち、メンバーで曲を奏で、汗をかき、手に豆を作り、足腰の痛みを感じながら只々ひたすらに太鼓に挑む!辛さと楽しさが身体の中で共有し喜びの顔に変わっていく!一所懸命・一生懸命・そしてカッコよさが感動と感激をくれる。

**「上手い・下手」はどうでもよい!真っ直ぐに、真っ直ぐに精進していくことの大切さ!**

人様との出会いと御縁の有難さを日々感じながら太鼓道に精進致してまいりたいと思います。

今後が増々楽しみな出雲養護学校です。

鼓導師 山根 浩



いづよう魅力化協議会(学校運営協議会)委員



## いづようの日々 ~ 学習の様子、紹介します ~

今回は雲南分教室の紹介です!

雲南市社会福祉協議会さんと連携し、年間を通して「福祉学習」に取り組みました。さまざまな体験を通し、だれもが住みやすい社会について考える貴重な学習となりました。

高齢者体験では、高齢者の方の気持ちや苦勞を想像してみました。

パラアスリートと共に、車いすバスケの体験をし、その迫力に驚きました。

車いすに乗ってみると、ドアの幅や小さな段差というバリアに気づきました。



発行・お問合せ先 島根県立出雲養護学校

〒699-0822 出雲市神西沖町2485  
TEL: 0853-43-2260 (代)

もっと is you! 学校の活動の様子や営業日の予定をホームページでチェックしてください!

※営業日は行事等で実施しないことがあります。

